第 3 問　世界史上の人々の交流や社会の変化について述べた次の文章**A**～**C**を読み，後の問い(**問 1** ～ **8**)に答えよ。(配点　24)

A　あるクラスで，明治期の政治小説に描かれた国際情勢についての授業が行われている。

先　生：明治期の日本では政治小説と呼ばれる新しい形式の文学が流行しました。その代表作である『佳人之奇遇』は，作者の東海散士こと柴四朗の，当時としてまだ珍しかった海外経験が盛り込まれていました。

小　野：例えばどういう経験が反映されているのですか。

先　生：柴は 1870 年代末よりアメリカ合衆国に経済学を学ぶために留学していました。そこでの出会いや思い出が，ヨーロッパの貴族の令嬢や民族運動の女性闘士といったこの小説のヒロインの設定に活かされていると考えられています。

鈴　木：そのヒロインたちは実在するのですか。

先　生：実在したかどうかは分かっていません。ただヒロイン以外では，実際に会ったことが確認されている人物が登場します。例えば柴は 1886 年より，大臣秘書官として欧州視察に同行します。その途上で，［ア］と呼ばれる革命の時期に活躍したハンガリー出身のコシュートに会っています。また 1881 年にエジプトで民族運動を起こしたものの鎮圧され，セイロン島に流されていた［イ］にも面会しています。どうして柴は，こういう人たちに会いたかったのだと思いますか。

渡　辺：どちらもヨーロッパの大きな国と戦った人たちですね。1880 年代というと，領事裁判権を含む，日本に有利な［ウ］を結んだ後の時期である一方，［エ］に向け，西洋列強と交渉が進められる時期ですね。柴は，ヨーロッパの大国に対抗した人々に共感し，その行動から何かを学びたかったのかもしれませんね。

先　生：恐らくそういうことだと思います。このように，明治期には国境を越えた人の移動や様々な人との交流が盛んになり，そこから得られた情報が日本の政治思想の形成に大きな影響を与えていくことになります。

問 1　前の文章中の空欄［ア］の時期に起こった出来事について述べた文として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。［15］

① ロシアで，立憲民主党を中心に臨時政府が樹立された。
② オスマン帝国で，青年トルコ革命が起こった。
③ ドイツで，フランクフルト国民議会が開催された。
④ オーストリアで，市民が蜂起し，ディズレーリが失脚した。

問 2　前の文章中の空欄［イ］の人物について述べた文**あ・い**と，その人物が主導した民族運動を鎮圧した国**X**・**Y**との組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。［16］

［イ］**の人物について述べた文**

あ　エジプト総督に就任した。
い　「エジプト人のためのエジプト」というスローガンを掲げた。

民族運動を鎮圧した国

X　イタリア　　**Y**　イギリス

① **あ**―**X**　② **あ**―**Y**　③ **い**―**X**　④ **い**―**Y**

問 3　前の文章中の空欄［ウ］に入れる条約名と，空欄［エ］に入れる語句との組合せとして正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。［17］

① **ウ**―日朝修好条規　**エ**―南樺太の領有
② **ウ**―日朝修好条規　**エ**―不平等条約の改正
③ **ウ**―日清修好条規　**エ**―南樺太の領有
④ **ウ**―日清修好条規　**エ**―不平等条約の改正